

全国福祉高等学校長会主催
令和 6 年度 社会福祉・介護福祉検定

| 級 問 題 (前 半)
(110 分)

◎ 指示があるまで開かないでください。

注 意 事 項

- 1 解答用紙への受検番号等の記入
解答用紙に、受検番号、学校名、クラス、氏名を記入してください。
- 2 試験問題
問題数は 63 問です。解答時間は 110 分です。
- 3 解答方法
 - (1) 各問題について、解答欄に番号「1・2・3・4・5」のいずれかを記入してください。
 - (2) 一度解答したところを訂正する場合は、消しゴムで消し残りのないように完全に消してください。
- 4 その他の注意事項
 - (1) 印刷不良やページが抜けている場合は、手を挙げて試験監督の先生に申し出ください。
 - (2) 問題の内容についての質問には、一切お答えできません。

人間の尊厳と自立

問題1　社会福祉領域での人権・福祉理念の変遷に関する次の記述のうち、最も適切なものを一つ選びなさい。

- 1 世界の社会政策・社会保障・社会福祉の出発点は、1601年にアメリカで制定されたエリザベス救貧法である。

2 1834年に制定された新救貧法では、劣等処遇の原則を基本的な考え方としている。

3 友愛訪問に誰よりも熱心に取り組んだのは、ナイチンゲールである。

4 戦後の福祉サービスやケアのあり方に大きな影響を与えたのは、ノーマライゼーションの「生みの父」と呼ばれている、スウェーデンのバンクーミケルセンである。

5 ノーマライゼーションとともに、社会福祉分野の支援に大きな影響を与えた考へ方がADLである。

問題2 人権思想に関する次の記述のうち、最も適切なものを一つ選びなさい。

- 1 人間性の尊重と人間の解放を意味するヒューマニズム（人間主義）は、第2次世界大戦後に生まれた思想である。

2 ドイツのワイマール憲法において、国民主権による自由・平等の原理が宣言された。

3 世界人権宣言では、すべての人が「自己の尊厳と自己の人格の自由な発展と全くことのできない経済的、社会的及び文化的権利を実現する権利を有する」とうたわれている。

4 第2次世界大戦を経て、新たな人権思想が登場し、それが生存権的基本権ともいわれる社会権である。

5 社会権を憲法にかかげたのは、アメリカの独立宣言が最初であるといわれている。

人間関係とコミュニケーション

問題3 自己開示に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 自分の価値観や考え方などを客観的に理解することである。
- 2 援助者と利用者との間に成立する信頼関係のことである。
- 3 相手に自分のことをよく思ってもらうために行うことである。
- 4 利用者が自分自身の情報を開示するために行うことである。
- 5 良好な人間関係を築くために行うことである。

問題4 集団に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 自分が所属する集団とは別のよそ者意識をもっている集団 — 内集団
- 2 メンバーをその集団にどまらせようとする力 — 集団規範
- 3 ほかのメンバーに自分の考えや意見を合わせること — 同調行動
- 4 メンバーが共有する判断の枠組みや思考様式 — 集団凝集性
- 5 自分が所属し身内意識をもっている集団 — 外集団

問題5 問題焦点型コーピングに関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 ストレッサーに働きかけ解決しようとする。
- 2 好きな曲を聴いて、リラックスする。
- 3 旅行へ行き、気分転換をする。
- 4 運動をして、発散する。
- 5 他のことを考えて、忘れようとする。

問題6 ブレインストーミングに関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 アイデアの量より質を求める。
- 2 他者の意見が正しいかどうか判断する。
- 3 終了時間内に結論を出すようにする。
- 4 奇抜な意見を避けたる。
- 5 他者のアイデアを参考にする。

社会の理解

問題7 人口に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 2026年(令和8年)には、団塊の世代すべてが後期高齢者になると予想されている。
- 2 2005年(平成17年)以降、日本の合計特殊出生率は一貫して低下し続けている。
- 3 合計特殊出生率を都道府県別でみると沖縄県の出生率は人口置換水準を超えていている。
- 4 2024年(令和6年)日本の人口高齢化率は30%を超えている。
- 5 2024年(令和6年)現在の数値では、老人人口は年少人口の2倍以上となっている。

問題8 2020年度(令和2年度)の社会保障給付費に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 社会保障給付費を部門別でみると、「医療」の割合が最も大きい。
- 2 社会保障給付費を機能別にみると、「高齢」が一番多い。
- 3 社会保障財源の内訳では、公費負担が40%を超えて最も多くなっている。
- 4 社会保障給付費の総額は年々増え続け、140兆円を超えている。
- 5 社会支出を国際比較すると、GDP比では世界で2番目に高い。

問題9 社会保障に関する次の記述のうち、正しいものを一つ選びなさい。

- 1 公的年金の中心は国民年金と厚生年金の2つである。
- 2 社会保障とは、主に低所得者を対象にした生活保障のことである。
- 3 生活保護は、基本的に現物給付で行われる。
- 4 雇用保険の保険者は、市町村および特別区である。
- 5 生活保護における保護費の4分の1は国が負担する。

問題10 社会保険制度に関する次の記述のうち、正しいものを一つ選びなさい。

- 1 国民年金の第3号被保険者は、第2号被保険者に扶養されるものである。
- 2 社会保険に加入するには日本に在住する日本国籍の者のみである。
- 3 厚生年金に加入する会社員は、同時に任意で国民年金に加入できる。
- 4 パートやアルバイトなどの非正規労働者は、労働者災害補償保険の対象外である。
- 5 介護保険制度における第1号被保険者の保険料は、医療保険者が徴収する。

問題11 介護保険制度における訪問介護のサービスに含まれるものとして、正しいものを一つ選びなさい。

- 1 利用者が飼っている犬の散歩
- 2 利用者の部屋の模様替え
- 3 銀行からの年金の引き出し
- 4 タ食のための買い物
- 5 利用者宅周囲の清掃

問題 12 障害者総合支援法における障害者の定義に関する次の記述のうち、正しいものを一つ選びなさい。

- 1 18歳未満の者は含まれない。
- 2 75歳以上の者は含まれない。
- 3 LDやADHDの者は含まれない。
- 4 色盲や色弱の者は含まれない。
- 5 難病患者は含まれない。

問題 13 障害者総合支援法における補装具として、正しいものを一つ選びなさい。

- 1 スロープ
- 2 車椅子
- 3 ギヤッジベッド
- 4 点字器
- 5 移動用リフト

問題 14 制度と窓口の組み合わせとして、正しいものを一つ選びなさい。

- 1 日常生活自立支援事業——市町村社会福祉協議会
- 2 公的年金——福祉事務所
- 3 介護保険——都道府県社会福祉協議会
- 4 生活福祉資金貸付——地域包括支援センター
- 5 障害者総合支援法——都道府県

問題 15 成年後見制度に関する次の記述のうち、適切なものを一つ選びなさい。

- 1 任意後見制度は、すでに判断能力が不十分な人が利用できる。
- 2 援助の内容は日常的金銭管理である。
- 3 成年後見制度の窓口は市町村である。
- 4 後見人との関係は、親族と親族以外では親族が約8割※となっている。

※ 全国の家庭裁判所における成年後見関係事案（令和5年1月～12月）の概況（2024年3月、最高裁判所事務総局家庭局）

5 法定後見の申し立ては、本人と配偶者、市町村長などができることができる。

問題 16 生活保護制度に関する次の記述のうち、正しいものを一つ選びなさい。

- 1 生活保護は、ほかの制度による給付よりも優先される。
- 2 生活保護は、市町村社会福祉協議会に申請することができる。
- 3 生活保護の程度は、都道府県ごとに都道府県知事が定めている。
- 4 生活扶助は、現物給付が原則である。
- 5 住宅扶助には、家屋の修理費用が含まれる。

問題 17 2022年（令和4年）日本の世帯に関する記述のうち、正しいものを一つ選びなさい。

- 1 人口減少社会であるが、世帯数は年々増加し続けている。
- 2 世帯構造では、夫婦と未婚の子のみの世帯が最も多い。
- 3 平均世帯人員は年々増加し、現在は3.0人を超えている。
- 4 高齢者の単独世帯では、男性の方が女性よりも多い。
- 5 三世代世帯は、コロナ禍の影響で2021年と比較すると増加した。

問題18 社会福祉の法律に関する次の記述のうち、正しいものを一つ選びなさい。

- 1 戦後復興を目的として、1946年(昭和21年)に恤教規則が始まった。
- 2 福祉三法に続き社会構造の変化に伴って、福祉六法が1950年代に制定された。
- 3 1951年(昭和26年)に制定された社会福祉事業法が改正されたのは、2000年以降である。
- 4 1958年(昭和33年)に国民健康保健法が制定され、国民皆年金が始まった。
- 5 利用者主体の考え方から、2000年に支援費制度がスタートした。

こことどちらだのしくみ

問題19 キューブラー・ロスの終末期にある人の死の受容プロセスに関する次の記述のうち、最も適切なものをお一つ選びなさい。

- 1 気持ちが減入ってうつ状態におちいるのは第1段階である。
- 2 「死」に対しての強い怒りの感情があらわれるのは第3段階である。
- 3 取り引きするかのように奇跡への願いの気持ちを表すのは第4段階である。
- 4 心穏やかになり、「死の受容」ができるのは第5段階である。
- 5 死の運命の事実を拒否し否定する段階は第2段階である。

問題20 休息・睡眠のしくみに関する次の記述のうち、最も適切なものを一つ選びなさい。

- 1 眠りにつくとすぐに浅い睡眠が訪れる。
- 2 睡眠中に脳下垂体から成長ホルモンが分泌される。
- 3 睡眠のサイクルはおよそ60分のサイクルで繰り返される。
- 4 ノンレム睡眠は肉体的な疲労を回復させる。
- 5 視床下部からメラトニンが分泌される。

問題21 脳神経の役割に関する次の記述のうち、組み合わせの正しいものを1つ選びなさい。

- 1 滑車神経 一 瞳孔の収縮や水晶体の厚さを加減することなどに関係
- 2 顔面神経 一 舌を動かすことなどに関係
- 3 嗅神経 一 視覚に関係
- 4 視神経 一 顔面の表情筋の運動などに関係
- 5 迷走神経 一 副交感神経

問題22 目を構成するおもな部位とそのはたらきに関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

い。

- 1 角膜 一 角膜反射等で眼を保護する
- 2 毛様体 一 光の量を調節する
- 3 水晶体 一 眼球の内圧を保つ
- 4 硝子体 一 レンズのはたらきをする
- 5 虹彩 一 水晶体の厚さの調節をする

問題23 摂食嚥下の5分類と内容に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 食塊が食道入口部から胃へ移送される時期を咽頭期という。
- 2 捕食、咀嚼、食塊形成の時期を先行期という。
- 3 食塊を口腔から咽頭へ移送する時期を口腔期という。
- 4 食べ物の形や色、においなどを認知する時期を準備期という。
- 5 食塊が咽頭を通過する時期を食道期という。

問題24 血液に関する次の記述のうち、最も適切なものをつけなさい。

- 1 赤血球数は成人男性より成人女性の方が多い。
- 2 細胞内液はおもに間質液と血漿からなる。
- 3 血液は体重の3%～5%を占めている。
- 4 血小板はリンパ節で生成される。
- 5 白血球は感染から身を守るはたらきをする。

問題25 適応機制の「反動形成」に関する次の記述のうち、最も適切なものを一つ選びなさい。

- 1 受け身的で、子どものように振る舞うことで心理的安定を図ろうとする。
- 2 学生が尊敬している教師の口まねや手振り、服装のまねをしたがる。
- 3 失恋の悲しみを仕事に向ける。
- 4 気に入ったものが高くて買えないときに、他の安いもので我慢する。
- 5 嫌いな人に対して、極度に丁寧な態度で接する。

問題26 排泄のしくみに関する次の記述のうち、最も適切なものを一つ選びなさい。

- 1 全身を巡った血液は、腎臓の糸球体でろ過されて原尿となる。
- 2 大腸は、十二指腸・空腸・回腸に区分される。
- 3 内肛門括約筋は随意筋である。
- 4 脾臓でつくられた尿は、尿道を通って膀胱に運ばれる。
- 5 畜尿期では副交感神経が優位にはたらく。

問題 27 記憶に関する次の記述のうち、最も適切なものを一つ選びなさい。

- 1 即時記憶とは、長期間保持される記憶である。
- 2 外部から入った情報を覚えることを保持という。
- 3 一般的な知識など頭で覚えた記憶をプライミング記憶という。
- 4 エピソード記憶は加齢の影響を受けやすい。
- 5 自転車の乗り方など、身体で覚えた記憶を意味記憶という

問題 28 入浴・清潔保持に関する次の記述のうち、最も適切なものを一つ選びなさい。

- 1 古くなつた角質層は平均 10 日間で垢となり、はがれ落ちる。
- 2 不感蒸泄として 1 日に皮膚から 200 ml の水分が排出されている。
- 3 エクリン腺から排出される汗は体臭の原因の 1 つである。
- 4 皮膚の pH は弱酸性で、細菌の増殖を抑えている。
- 5 運動をしたときや気温が上昇したときにかく汗を精神性発汗という。

問題 29 人間の欲求や自己概念に関する次の記述のうち、最も適切なものを一つ選びなさい。

- 1 人間の欲求を階層によりあらわしたのはフロイトである。
- 2 2000 年、国連総会において「高齢者のための国連原則」が採択された。
- 3 自己概念はライフステージごとの自己の身体・精神の状況などにより変化する。
- 4 所属・愛情欲求を基本的欲求という。
- 5 成人期にアイデンティティが確立する。

問題30 からだのしくみに関する次の記述のうち、最も適切なものをつけなさい。

- 1 骨には支持作用、保護作用、造血作用などのはたらきがある。
- 2 静脈血は肺でガス交換をして動脈血となり、肺静脈を通って左心房に戻る。これを体循環という。
- 3 膵臓には中性物質の解毒や分解・排泄、血液性状の調節、胆汁の分泌、身体防衛作用などのはたらきがある。
- 4 大静脈は、分岐しながら全身に分布し、各組織に酸素と栄養分を運ぶ。
- 5 脊髄神経は内臓・血管・腺などの不随意性器官に分布して、無意識かつ反射的に生命維持に必要な多くの作用を調節する。

発達と老化の理解

問題31 発達の要因について、「遺伝的要因と環境的要因が加算的に働くことで発達が決まる」という輻輳説を唱えた人物を次の中から選びなさい。

- 1 ワトソン (Watson,J.B.)
- 2 シュテルン (Stern,W.)
- 3 ゲゼル (Gesell,A.)
- 4 ジェンセン (Jensen,A.R)
- 5 ブルーナー (Bruner,J.S.)

問題 32 エリクソンの唱える各発達段階の組み合わせに関する記述のうち、最も適切な組み合わせを一つ選びなさい。

- 1 乳児期 — 「基本的信頼」対「基本的不信」
- 2 学童期 — 「同一性獲得」対「同一性拡散」
- 3 青年期 — 「統合」対「絶望」
- 4 成人期 — 「勤勉性」対「劣等感」
- 5 老年期 — 「世代性」対「停滞」

問題 33 日本老学会が2014（平成26）年に提唱した「高齢者の筋力や活力が低下した段階」を示すものとして、最も適切なものを一つ選びなさい。

- 1 サルコペニア
- 2 フレイル
- 3 アンチ・エイジング
- 4 ロコモティブシンドローム
- 5 サクセスフル・エイジング

問題 34 高齢者の聴覚機能の変化に関する次の記述のうち、最も適切なものを見出せ。

- 1 高齢者の聴力の低下は伝音性難聴であることが多い。
- 2 感音性難聴の場合、音を大きくすることによって解決する。
- 3 聴覚機能の低下により、社会的交流を避けるような行動につながる恐れがある。
- 4 聞こえにくくしている高齢者に対しては、声量を大きく、速く話すことが有効である。
- 5 聴力機能の低下の大きな変化は、中耳にあらわれる。

問題 35 道徳的判断の発達理論に関する次の記述のうち、適切なものを一つ選びなさい。

- 1 コールバーグの発達理論において、前慣習的水準では、他者の承認を求める良い子志向、規則や秩序を守る義務感がみられるようになり、社会や集団にある規範を守るべきだという判断が形成された。

2 コールバーグの発達理論において、慣習的水準とは、現在の社会・集団における規則を超えて、より普遍的な原則に基づく判断ができ、新たな規範をつくることもできる段階であるとした。

3 コールバーグの発達理論において、脱慣習的水準では、自分自身への罰や利益に基づく判断、自己中心的な判断を含んだものになっているとした。

4 コールバーグが用いたモラルジレンマ課題は、「ヤマアラシとモグラ」の話である。

5 ギリガンは、自身の発達理論の中で、「配慮や責任」を志向する道徳性もあるということを示した。

問題 36 健康寿命に関する記述のうち、最も適切なものを一つ選びなさい。

- 1 0歳児の平均余命のことである。
- 2 2019（令和元）年時点の健康寿命は女性より男性のほうが長い。
- 3 2000（平成12）年以後、平均寿命は延びる傾向にあるが、健康寿命には変化がない。
- 4 健康寿命とは、平均寿命から介護期間（自立した生活を含めない）を差し引いたものである。
- 5 世界で健康寿命について定義した機関は、日本の厚生労働省である。

問題 37 骨粗鬆症に関する記述のうち、最も適切なものを一つ選びなさい。

- 1 女性より男性に多い疾患である。
- 2 骨量の増加が原因である。
- 3 ビタミンAの摂取が予防として効果的である。
- 4 日光を浴びることが予防につながる。
- 5 骨に負担をかけないよう安静にする。

問題 38 糖尿病に関する記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 三大合併症の1つに糖尿病性腎症がある。
- 2 ドーパミンの作用不足により起ころる疾患である。
- 3 I型糖尿病は遺伝的要因で発症する。
- 4 発症しても治療をすることで完治する疾患である。
- 5 特定疾病には認定されていない。

認知症の理解

問題 39 遂行機能障害に関する記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 何年何月何日の何曜日かなどがわからなくなる。
- 2 車から降りるとき、距離感がわからなく足がすくんでしまう。
- 3 作業を進めるための段取りがうまくいかなくなる。
- 4 身体機能に問題はないが、服の着方がわからなくなる。
- 5 食事をしたことなど、行動そのもの全体を忘れる。

問題 40 「30点満点で、記憶の評価を中心であり、検査との会話だけで検査できる」という特徴がある認知機能の評価として、適切なものを1つ選びなさい。

- 1 長谷川式認知症スケール（HDS-R）
- 2 ミニメンタルステートテスト（MMSE）
- 3 FAST
- 4 CDR
- 5 アミロイドPET

問題41 前頭側頭型認知症に関する記述のうち、最も適切なものを一つ選びなさい。

- 1 記憶障害が突出している。
- 2 幻視がみられる。
- 3 社会のルールに沿った行動がとれる。
- 4 脳梗塞や脳出血などが原因で起こる。
- 5 常同行動がみられる。

問題42 イギリスの心理学者であるキットカッド(Kitwood,T.)が提唱した認知症ケアの理念として、正しいものを一つ選びなさい。

- 1 チームアプローチ
- 2 インタープロフェッショナル・ワーク
- 3 アドバンス・ケア・プランニング
- 4 パーソンセンターードケア
- 5 ピア・カウンセリング

問題43 認知症の人の特性に合わせたコミュニケーション方法に関する記述のうち、最も適切なものを一つ選びなさい。

- 1 一度に多くの情報を伝える。
- 2 ジェスチャーを取り入れる。
- 3 専門用語を用いて伝える。
- 4 説得するように話す。
- 5 具体的に長い文章で伝える。

問題44 もの盗られ妄想に関する記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 家族などの身近な人より、関係のない人が盗ったと思うことが多い。
- 2 認知症の人は「自分は被害者である」と思い込んでいる。
- 3 泥棒扱いされた場合、説明すれば自分の考えの誤りに気づく。
- 4 認知症の人が自分で見つけることができるように、1人で探してもらう。
- 5 主に幻視が原因となっておこる。

問題45 フランスのジネスト(Gineste,Y)とマレスコッティ(Marescotti,R)が開発した「見る、話す、触れる、立つを介護の4つの柱と名付け、介護を受けている人に対して『あなたは私にとって大切な存在です』と伝える技法として、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 バリデーション
- 2 ひもときシート
- 3 認知症ケア・マッピング(DCM)
- 4 ユマニチュード
- 5 ブリーフィング

問題46 回想法に関する記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 血管性認知症では、小グループでの実施が有効である。
- 2 つらい記憶ができるだけ語ってもらうように働きかける。
- 3 認知症の人には豊かな情動をもたらすことが期待できる。
- 4 回想法を提唱した人物はドイツのピック(Pick,A)である。
- 5 回想法では中核症状が減少する効果が期待されている。

問題 47 認知症施策に関する記述のうち、最も適切なものを一つ選びなさい。

- 1 2000（平成12）年4月に認知症施策推進5か年計画を発表した。
- 2 新オレンジプランでは、9つの柱を立てて施策を進めた。
- 3 地域包括支援センターの設置主体は、都道府県である。
- 4 認知症地域支援推進員は、医療・介護等の支援ネットワークの構築を行う。
- 5 認知症施策推進大綱では、認知症カフェの普及を柱の一つにしている。

問題 48 認知症ライフサポートモデルで考える認知症ケアの基本について、最も適切なものを一つ選びなさい。

- 1 早期から終末期まで継続的にかかわり、支援に取り組む。
- 2 家族のニーズを主体にケアを行うことを原則とする。
- 3 本人の力は最小限にとどめ、介護者ができるだけ支援する。
- 4 各専門職種がそれぞれ目標を設定する。
- 5 医療をチームリーダーとし、介護、地域社会と連携した支援体制を目指す。

障害の理解

問題 49 1981年の国際障害者年のテーマについて、最も適切なものを一つ選びなさい。

- 1 ノーマライゼーション
- 2 エンパワメント
- 3 全人間的復権
- 4 完全参加と平等
- 5 共生社会

問題50 ノーマライゼーションの概念を再構築した人物について、最も適当な人物を一人選びなさい。

- 1 ニイリエ
- 2 ヴォルフェンスベルガー
- 3 メアリー・リッチモンド
- 4 ソロモン
- 5 バンクーミケルセン

問題51 障害のどちら方にに関する次の記述のうち、最も適切なものをつけなさい。

- 1 ICIDH（国際障害分類）は、社会モデルに該当する。
- 2 ICF（国際生活機能分類）は、医学モデルに該当する。
- 3 障害者基本法は、統合モデルに該当する。
- 4 医学モデルでは、障害のある人を統合できない社会の問題とみなしている。
- 5 社会モデルでは、障害は病気・外傷などから直接的に生じるととらえている。

問題52 マズローの欲求階層説に関する次の記述のうち、最も適切なものを一つ選びなさい。

- 1 生理的欲求が阻害されると自信を失い、劣等感や無力感を感じやすくなる。
- 2 安全欲求は、生命を維持していくうえで必要不可欠な本能的欲求である。
- 3 所属・愛情欲求は、尊厳の欲求とも呼ばれている。
- 4 承認欲求は、身分の安定も含まれている。
- 5 自己実現欲求は、自分の能力や才能を最大限に発揮したいという高度な欲求である。

問題 53 視覚障害に関する次の記述のうち、最も適切なものを一つ選びなさい。

- 1 網膜色素変性症は、夜盲に始まり、視野狭窄や視力低下があらわれる疾患である。
- 2 遠視は、光が網膜よりも前に焦点を結ぶ状態である。
- 3 明暗順応のうち、明順応が遅くなる。
- 4 半盲は、視野のなかに見えない部分がある状態である。
- 5 緑内障は、レンズの役割をする水晶体が白くにごる病気である。

問題 54 運動性失語のある利用者とのコミュニケーション方法に関する次の記述のうち、最も適切なものを一つ選びなさい。

- 1 五音表を活用する。
- 2 利用者の言い間違いは言い直すよう促す。
- 3 大きな声で「音ずつ区切って話す。
- 4 「はい」、「いいえ」で答えられる質問をする。
- 5 手話を使うようにする。

問題 55 高次脳機能障害に関する次の記述のうち、最も適切な組み合わせを一つ選びなさい。

- 1 約束の時間に間に合わない — 記憶障害
- 2 人に指示されないと何もできない — 注意障害
- 3 ある分だけ食べてしまう — 記憶障害
- 4 同じことを何度も質問する — 遂行機能障害
- 5 一つのことにつこだわり続ける — 社会的行動障害

問題56 社会資源に関する次の記述のうち、最も適切なものを一つ選びなさい。

- 1 社会資源とは、社会的ニーズを充足するために用いられる有形無形の資源のことである。
- 2 フォーマルな社会資源とは、制度化されていない社会資源のことである。
- 3 インフォーマルな社会資源とは、制度化された社会資源のことである。
- 4 民生委員は、インフォーマルな社会資源に含まれている。
- 5 ボランティアは、フォーマルな社会資源に含まれている。

問題57 タックマンモデルに関する次の記述のうち、最も適切なものを一つ選びなさい。

- 1 タックマンモデルは、イギリスの心理学者であるボウルビイが唱えたモデルである。
- 2 タックマンモデルでは、チームが形成されてから実際に機能するまでの生成過程を5つの段階に分類している。
- 3 タックマンモデルの形成期は、メンバーがぶつかり合う時期である。
- 4 タックマンモデルの混乱期は、コンフリクトが起こりにくい時期である。
- 5 タックマンモデルの機能期は、共通の規範が形成される時期である。

問題58 名称独占の資格に関する次の記述のうち、最も適切なものを一つ選びなさい。

- 1 医師
- 2 助産師
- 3 保健師
- 4 看護師
- 5 歯科衛生士

医療的ケア

問題 59 介護福祉士等が医行為としての喀痰吸引等を行うことについて、それに係る制度に関する次の記述のうち、正しいものを一つ選びなさい。

1 特定行為業務従事者認定は、市町村に申請・登録を行う。

2 喀痰吸引等の業務を実施する事業者は、都道府県知事に登録を行わなければならない。

3 介護福祉士等が医行為を実施するための研修は、医療機関が行う。

4 喀痰吸引等研修における医療の知識や技術に関する講義は、介護福祉士が実施する。

5 医師の指示の下に行われる喀痰吸引等が介護福祉士等の業であることを規定した法律は、介護保険法である。

問題 60 喀痰吸引の実施の留意点について、適切なものを一つ選びなさい。

1 看護職への報告は、異常があつた時に行う。

2 1回の吸引で痰が取り切れない場合は、継続して吸引する。

3 吸引中は、チューブを動かさず吸引する。

4 口腔内・鼻腔内吸引の吸引チューブと気管カニューレ内部の吸引チューブは、区別する必要はない。

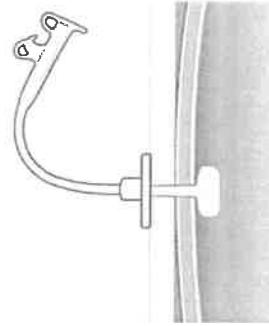
5 介護従事者が喀痰吸引を行う場合は、医師の指示書が必要である。

問題 61 気管カニューレ内部の喀痰吸引の際に、吸引チューブを気管カニューレの先端を超えて挿入した場合、心臓や呼吸のはたらきを停止させてしまう危険性がある。その場合に刺激を与えてしまう神経として、適切なものを一つ選びなさい。

- 1 迷走神経
- 2 顔面神経
- 3 外転神経
- 4 舌咽神経
- 5 三叉神経

問題 62 次の図が示す胃ろう栄養チューブの種類として、正しいものを一つ選びなさい。

- 1 経鼻経管栄養チューブ
- 2 ボタン型バルーン
- 3 ボタン型バンパー
- 4 チューブ型バルーン
- 5 チューブ型バンパー



中央法規出版「医療的ケア」より

問題 63 介護福祉士が行う経管栄養の安全な実施に関する次の記述のうち、最も適切なものを一つ選びなさい。

- 1 栄養剤の滴下が遅くなつたので、注入速度を速めるよう調整した。
- 2 しゃっくりがでていたので、栄養剤の注入速度を遅くした。
- 3 下痢があつたので、栄養剤を70°Cくらいに温めた。
- 4 経管栄養チューブが抜去されていないかを定期的に確認した。
- 5 痰がからんでいたので、半座位から仰臥位にして様子をみた。

全国福祉高等学校長会主催 令和6年度 社会福祉・介護福祉検定 Ⅰ級（前半）解答用紙

受験番号			学校名	
クラス	年	組	番	氏名

* 各問題について、解答欄に番号「1・2・3・4・5」のいずれかを記入してください。

① 人間の尊厳と自立	1	2						
② 人間関係とコミュニケーション	3	4	5	6				
	7	8	9	10	11	12	13	14
③ 社会の理解	17	18						
	19	20	21	22	23	24	25	26
④ こころとからだのしくみ	29	30						
	31	32	33	34	35	36	37	38
⑤ 発達と老化の理解								
⑥ 認知症の理解	39	40	41	42	43	44	45	46
⑦ 障害の理解	49	50	51	52	53	54	55	56
⑧ 医療的ケア	59	60	61	62	63			

①の得点	②の得点	③の得点	④の得点	⑤の得点	⑥の得点	⑦の得点	⑧の得点

A : ①～⑧の合計
/63